

Panasonic cohort study 2

京都府立医科大学 内分泌・代謝内科では、パナソニック健康保険組合、東京大学との共同研究としてパナソニック社において健診を受診された方を対象に「Panasonic cohort study 2※」を実施いたします(※cohort 研究(コホート研究)とは; 仮説として考えられる要因を持つ集団(曝露群)と持たない集団(非曝露群)を追跡し、研究対象となる疾病(しっぺい)の発生率等を比較することで要因と疾病発生に関連などを調べる観察的研究のことです。)。

実施にあたり、京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

・ 研究の目的

近年、めざましい医学の進歩により糖尿病をはじめとする生活習慣病のマネジメントはある程度可能となりましたが、それでもなお合併症の進行による慢性維持透析の導入や失明、心血管疾患の抑制は十分とは言えません。新たな臨床指標や治療法の開発による生活習慣病の発症予防やマネジメントのさらなる改善が期待されています。また、企業において従業員の方々の健康管理を経営的な視点で考え、実践する「健康経営」の概念が近年広まっています。従業員全体の健康増進に積極的な投資を行い、健康経営の実現に向けた取り組みを行っていく事が期待されています。

本研究では健診データを利用して、糖尿病をはじめとする生活習慣病に関するデータを解析することにより、生活習慣病の新たな臨床指標の開発や病態の理解を深め、医学の発展に寄与します。また、企業において健康経営を実現するうえで効果的な介入方法や介入すべき健康リスクなどを明らかにします。

・ 対象となる方について

2008 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの間にパナソニック株式会社において健診を受診された方

・ 研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2029 年 3 月 31 日

・ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：医学倫理審査委員会承認日

・ 方法

健診を受診された方の体重、血圧、臨床検査値や既往歴、使用薬剤といったデータを収集・蓄積し分析します。

・ **研究に用いる試料・情報について**

健診で得られる情報、例えば年齢・性別等の基本情報、体重、血液・尿検査データ、問診データ等や埋葬料情報（死亡情報として）を研究に用います。

・ **個人情報の取り扱いについて**

血液・尿検査、問診情報などをこの研究に使用する際は、氏名、生年月日など、個人を直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、個人が特定できる情報を使用することはありません。なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学 教授 福井道明）の責任の下、厳重な管理を行い、個人情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います

・ **試料・情報の保存および二次利用について**

本研究において得られたデータは京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学 教授 福井道明の責任の下、研究終了報告日から 5 年又は研究結果の最終公表日から 3 年又は論文等の発表から 10 年のいずれか遅い日まで保存し、適切に破棄します。なお、将来、研究に用いる場合は、改めて「京都府立医科大学医学倫理審査委員会」において承認を受けます。既に解析のために収集された匿名化データは二次研究（メタアナリシスなどの様々な結果を統合する研究）に利用する可能性があるため、上記の保管期間を超えて適切に保管します。将来、研究に用いる場合は改めて京都府立医科大学医学倫理審査委員会において承認を受けた後に使用します。

・ **研究資金及び利益相反について**

利益相反とは、寄附金の提供を受けた特定の企業に有利なようにデータを操作する、都合の悪いデータを無視するといった、企業等との経済的な関係によって、研究の公正かつ適正な実施が損なわれるまたは損なわれているのではないかと第三者から懸念される状態をいいます。本研究に関する利益相反については、京都府公立大学法人の利益相反に関する規程、京都府立医科大学の臨床研究に係る利益相反に関する規程等にしがって管理されています。研究にかかる資金は京都府立医科大学内分泌・代謝内科学の教室費で賄います。

・ **研究組織**

研究責任者：内分泌・代謝内科学 教授 福井道明

研究担当者：

内分泌・代謝内科学 講師 濱口真英
内分泌・代謝内科学 学内講師 岡田博史
生物統計学 教授 手良向聡
生物統計学 助教 堀口剛
生物統計学 助教 内藤あかり

共同研究機関

パナソニック健康保険組合 松下記念病院 予防医療センター 岡田博史
パナソニック健康保険組合 産業保健センター 所長 吉田直樹
パナソニック健康保険組合 健康管理センター 所長 津田恵理
パナソニック健康保険組合 健康管理センター 副所長 黒木和志郎
東京大学 大学院情報学環／学際情報学府 准教授 篠崎智大
東京大学 未来ビジョン研究センター 特任教授 古井祐司
東京大学 未来ビジョン研究センター 特任教授 井出博生

お問合せ先

参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。また、本研究において利用する情報は仮名加工化されておりますが、情報が当該研究に用いられることについてご本人もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2028年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でもあなたに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学 内分泌・代謝内科
電話：075-251-5505（担当；岡田博史）
対応時間：平日の月曜日から金曜日の9時から17時